



## いつまでも旅の相棒

相棒のような手袋とともに長い旅をする——という意味を込めた「GLONEY」。手を入れた瞬間、この新しい相棒とともに出かけたいくなる、そんな気持ちになれる手袋であればと考えます。

屋島工房のセカンドラインとなるこのブランドは、初めての方に「本物の革製のグローブ」を手にしてもらうファーストステップ。革の持つ丈夫さや柔軟性を最大限に活かしつつ、ライフスタイルを大切にユーザーに愛されるように細部にまでこだわったデザインを施しました。バイクに限らずロードバイクやクロスバイクなどの自転車に乗る際にもじっくりとなじみます。

— Story —

## 遊び心溢れる手袋の誕生

屋島工房の手袋に備わったフィット感や機能性……。ライダーのための性能を追求してきたからこそぶつかったのが、新たなものを作る難しさ。そこで定番のグローブの良さはそのままに、若い世代に向けた手袋を模索。最も重要となる手の甲のデザインには、瀬戸内の穏やかな波をイメージした手描きのペイントを。色合い、模様など、手描きの一つひとつ異なる風合いは、自分だけの相棒にふさわしいものとなる。

整然とした美しさを感じられる、従来よりも少しスリムなフォルム。こだわり派の共感を呼ぶ、ディテールに至るまでの精巧さ。バイクや自転車のあらゆる操作を想定しながら、革の特性を知り尽くした職人が裁断し、専用のマシンで一つひとつ縫い合わせていく。そして、遊び心溢れる手袋が誕生した——。



## 変わらず、ずっといい

明治時代から手袋の産地として栄えた香川県。屋島工房は、その130年以上続く伝統技術を活かしつつ、バイクに乗る際に求められる機能性を追求し、ライダーの気持ちに寄り添う手袋をつくってきました。鹿革や牛革など、上質な革のみを使用することにこだわりながら、今も変わらない製法により一つひとつ手作業で仕立てています。



尾原手袋製作所 屋島工房

〒761-0112

香川県高松市屋島中町389-5

TEL/FAX 087-843-2704

Mall info@ohara-glove.com

URL <http://ohara-glove.com>



GLONEYの生まれる屋島工場のそばには、高松市のランドマーク「屋島」があります。屋島は、屋根のような横長い形が特徴。地理学ではそれを「メサ」と呼びます。「mesa」は、GLONEYの第一弾として、手袋を作り続けてきたこの地をアイコンとすべく生まれました。

## 指を自然な状態に

付けている間、ストレスを感じないように、力を抜いた自然な状態の手の形と同じフォルムになっています。違和感がないよう縫い目の位置にも配慮。ハンドルを握りやすくレバーの操作性も良好です。また、縫い代の目立たない中縫いにすることで、すっきりとしたフォルムに仕上げました。



## 丈夫な牛革

手の甲に使用する上質な牛革は、丈夫で安全性が高いのが特徴です。長く愛用でき、使えば使うほど独特の風合いに変化し、手にもいっそうなじみます。

## 手塗りの波模様

日本有数のなめし技術を誇る姫路のタンナーが描いた、瀬戸内の穏やかな「波」をイメージした模様。革職人がフリーハンドで描いているため、世界に一つとして同じ柄が無いグローブです。

## 安全性を重要視

ライディンググローブの一番の目的は、乗車時の手の保護です。本革を使用したグローブは、他の素材より強度面で優れており、万が一転倒した場合にも手をしっかりと守ります。



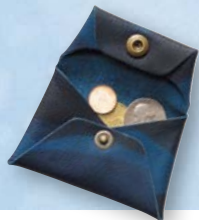
Blue

## 3シーズン用

初めてのライディンググローブとして最適な、3シーズン用。丈は使いやすいセミロングで、袖口を覆うことにより、不快な風の侵入を防ぎます。

## コインケース

手袋と同素材のコインケースをお付けしました。屋島のシルエットをイメージした台形のコインケースは、ポケットにも入れやすいコンパクトサイズです。



## スリット

グローブがスムーズに脱着できるよう、手の平側にスリットを入れました。その横には、小さくGLONEYのロゴを刻印しています。

## ベルト

ベルトを留める金具には、クラシックな鍍物タイプの国産バネホックを使用しました。ベルトの端はさりげなく屋島の形になっています。



## スマートフォン対応

指の一部に導電素材を使用することで、グローブを着用したままのタッチパネル操作が可能になり、ツーリング時のナビゲーションなど、活躍するシーンが広がります。スマートフォン非対応のベーシックなタイプもあります。



## 柔らかい鹿革

手の平側に使用した鹿革は、しっとりとした肌触りと通気性の良さが特徴です。柔軟性に優れているため、初めて履いたときから吸い付くようにフィットします。

## アテ革(平アテ)

アテ革は、転倒時に手を保護する必要最低限の大きさにしました。屈曲部にアテ革の無いデザインは、操作性の向上にも役立ちます。

## ゴム

平側の手首の部分には、ゴムを配置しています。このゴムにより、手が奥で保持され、グローブの中で手が遊ばず疲れにくくなります。



Green

Black

商品名/mesa(メサ) カラー展開/Blue・Green・Black  
サイズ展開/M・L(SとXLは受注生産) 価格/20,000円(税別)

## レザーグローブを 長く愛用していただくために

### 日常のメンテナンスについて

- 革手袋にとって最大の敵は「汗」です。できるだけ連続使用は避け、使用後は日の当たらないところで乾かし、風通しの良いところに置いて、手袋を休ませることをおすすめします。
- 汗を多く含んだ場合には、洗い流すことが大切。革に水洗い可能な加工を施しているため、しっかりと洗い、汗の成分を取り去りましょう。

### 洗浄方法について

- 1 手袋に水分を含ませ、揉み洗いして染み込んだ汗を洗い流します。石鹸やレザーソープの使用がおすすめです。
- 2 洗い終わったら洗濯機などでしっかりと脱水を。簡単に形を整え、洗濯バサミの跡などがつかないようにタグの部分をつまんで日の当たらないところで乾かします。
- 3 半乾きの状態になったら、手袋に手を入れて自分の手の形に合わせて整えていきます。この時、手に合わせた形にすることで、さらに手袋が手になじんでいきます。
- 4 乾いた後は、風通しの良いところに保管してください。通気性の悪い場所にしまいこむのは、カビの原因にもなります。

※染色を施しているため、初めは色落ちをしますが、回数を重ねると落ち着いていきます。

**注意** 長く愛用していると革のオイル分が落ちていき、ヒビ割れの原因になります。その場合には、革の保湿に必要な保革油をできるだけ薄くなじませます。つけすぎないように注意しましょう。

**修理** 通常使用による縫製のほつれや部品の外れなどについては、修理対応させていただきます。転倒や経年劣化による破れなどについては修理できない場合もあります。ご相談ください。